

会 議 録

会議の名称	令和7年度 第2回 那珂川市健康づくり推進委員会		
開催日時	令和8年2月17日(火) 19:00~19:30	開催場所	保健センター1階機能訓練室
出席者	1. 委員 有馬委員、呉委員、関委員、戸田委員、大内田委員、川添委員、内野委員、安陪委員、藤原委員、立川委員 2. 執行機関(事務局) 村上課長、大熊係長、森		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型インフルエンザ等対策政府行動計画改定のポイント ・ 那珂川市新型インフルエンザ等対策行動計画 ・ 熱中症対策健康会議資料 ・ 福岡県におけるインフルエンザ発生状況 		
<p>議題及び審議の内容</p> <p>1. 会長あいさつ</p> <p>2. 議題</p> <p>1) 那珂川市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について</p> <p>事務局より、那珂川市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定の経緯、政府行動計画改定のポイント等を以下のとおり説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 政府行動計画は約10年ぶりに抜本改定政府行動計画は約10年ぶりに抜本改定 ・ 新型コロナの経験を踏まえ、新型コロナ、新型インフル以外の呼吸器感染症も念頭に内容が充実。 ・ 新型コロナ対応で課題となった項目を中心に、対策項目も6項目から13項目に拡充。 <p>那珂川市新型インフルエンザ等対策行動計画の主旨、市の役割等について資料を用いて説明。</p> <p>会長</p> <p>本件について、意見や質問は。 (特になし)</p> <p>2) 那珂川市熱中症対策健康会議について</p> <p>事務局より、令和7年度に開催した那珂川市熱中症対策健康会議の内容、今後の課題について説明。</p> <p>事務局</p> <p>高齢者への熱中症対策について委員よりご意見を伺いたい。</p> <p>委員</p> <p>医療機関での啓発が効果的だと考える。 医師会を通してポスター等の設置を依頼してはどうか。</p>			

委員

商業施設や、金融機関へも行く頻度が高いのではないか。

事務局

高齢者の利用頻度が高い場所への協力依頼を検討していく。

委員

夏の行事の際には、熱中症対策を講じる必要があると考える。

各区から出前講座は依頼できるのか。

事務局

出前講座の実施は可能である。

委員

クーリングシェルターは、動ける人しか行けない。一人暮らしの高齢者など、自宅から出られない人への周知啓発はどうなっているか。

事務局

熱中症対策健康会議には、市役所の健康福祉部を中心とした、様々な担当が出席している。独居の高齢者に関しては、関係課を通して民生委員やケアマネージャー、ケースワーカー等訪問する機会がある関係機関と共通認識を持って啓発に取り組んでいる。

委員

経済的な不安によりエアコンを利用しない人も多い。

事務局

エアコンの必要性を説明しても、経済的な事情や個人の意見で利用しないという人も一定数いる。どのように啓発を進めていくかは課題である。

委員

水分補給の観点からの啓発も有効ではないか。

接種している水分量を可視化できるようにすると、わかりやすく取り組むことができると思う。

事務局

ご意見を参考に、今後も熱中症対策の普及啓発に努める。

3) 来年度のスケジュールについて

事務局より来年度のスケジュールについて説明。

3. その他

事務局より、福岡県におけるインフルエンザ発生状況を説明。流行拡大を受け、各委員に注意喚起を依頼。

会長

意見や質問は。

(特になし)

(閉会)